

## SCO-240 の臨床第 1 相試験に関する結果を学会発表: SSTR5 アンタゴニストは成長ホルモン関連疾患の新しい治療戦略となる可能性がある

株式会社スコヒアファーマは SCO-240 の第 1 相試験成績を第 96 回日本内分泌学会学術総会で報告しました。

プレゼンテーション名

**SCO-240, a small molecule antagonist for somatostatin receptor type 5 (SSTR5), stimulates growth hormone secretion in humans**

発表資料は[こちら](#)からご覧いただけます。

ソマトスタチンはその受容体(SSTR)への結合を介して種々の生理活性を調節しています。一方、受容体サブタイプである SSTR5 のヒトにおける主要生理活性はこれまでよく分かっていませんでした。

今回、当社の研究チームは、経口投与可能で選択的な SSTR5 アンタゴニストである SCO-240 の薬剤プロファイルを第一相単回投与試験で評価しました。その結果、SCO-240 の 1 日 1 回、1-160mg 投与における良好な安全性および忍容性が確認されました。血漿中 SCO-240 濃度は投与量依存的に上昇し、1 日 1 回投与が可能な持続性を示しました。また薬物動態プロファイルは日本人と白人、および絶食と非絶食の間において、臨床的に意味のある違いはありませんでした。薬力学的指標を検討したところ、SCO-240 は下垂体からの成長ホルモン分泌を強く促進する一方で、他の下垂体ホルモンには影響がないことが明らかとなりました。

以上から、本試験は SCO-240 単回投与の安全性及び忍容性ととともに、SCO-240 を介した SSTR5 のアンタゴニズムがヒトの成長ホルモン分泌を強力に刺激することを世界で初めて示しました。以上から、SCO-240 は成長ホルモン関連疾患の新しい治療戦略となる可能性があります。

当社は SCO-240 の全世界における開発および商業化におけるパートナーを探しています。

### 【株式会社スコヒアファーマについて】

株式会社スコヒアファーマは、循環、代謝・腎等の生活習慣病領域のうち高いアンメットニーズが残る疾患に対する医薬品の創出にフォーカスする創薬系バイオベンチャーです。当社の特徴は、潤沢な研究開発パイプラインと、化合物創製・薬効評価・臨床開発等の各創薬プロセスにおいて医薬品開発のトラックレコードを持つ研究開発チームにあります。当社の詳細情報につきましては、<https://www.scohia.com/>をご参照ください。



以上

本件に関するお問い合わせ先:

**株式会社スコヒアファーマ:**

[info@scohia.com](mailto:info@scohia.com)